

あ 第9回わたし☆まちフォーラム in いわて
全体集会・講演会

失われた30年を取り戻す

講師：金子 勝さん

経済学者・慶応義塾大学名誉教授

日時：2月16日（日）10：00～11：50

場所：アイーナ804A会議室 盛岡駅西口

全体集会は会場とリモート
(YouTube) の併用で開催します

資料代 500円

プログラム

全体集会・講演 (10：00～11：50)

(1) 講演 (2) 質問・意見等

昼食・自由休憩 (11：50～13：15)

分科会 (13：15～15：30) アイーナ各室

①自治・まちづくり分科会 ②産業・労働分科会
③くらし・保健・福祉分科会 ④子育て・教育分科会



金子 勝さん プロフィール

【略歴】 1980年東京大学大学院経済学研究科博士課程修了

1988年法政大学経済学部教授
2000年慶応義塾大学経済学部教授

2023年淑徳大学大学院客員教授

【研究分野】 制度経済学、財政学

【学会】 日本財政学会、地方財政学会、
進化経済学会

【著書】 『閉塞経済 金融資本主義のゆくえ』(2008年、ちくま新書)、『裏金国家』(2023年、朝日新書)、『高校生からわかる日本経済』(2024年、かもがわ出版) 他多数

主催：NPO法人岩手地域総合研究所

共催：いわて労連 岩手医労連 岩手自治労連 盛岡市職労 岩手県消団連
岩手県生協連 岩手県農協労組 岩手民医連 いわて食・農ネット
いわて生協労組 岩手県私教連 盛岡地域労連 岩手県年金者組合 岩商連
岩手県社保協 岩手県医労 岩手県革新懇 復興岩手県民会議
岩手県生健会 新婦人岩手県本部 岩手県国公共闘 岩手県農民連
岩手県社会福祉労働組合 岩手県学童保育連絡協議会 岩手県民教連
民青岩手県委員会 岩手県母親大会連絡会

後援：岩手県 盛岡市 八幡平市 岩手町 葛巻町 雫石町 矢巾町 紫波町
岩手県教育委員会 盛岡市教育委員会 滝沢市教育委員会
八幡平市教育委員会 岩手町教育委員会 雫石町教育委員会
矢巾町教育委員会 紫波町教育委員会
朝日新聞盛岡総局 毎日新聞盛岡支局 読売新聞盛岡支局
共同通信社盛岡支局 日本経済新聞社盛岡支局 河北新報社 岩手日報社
デーリー東北新聞社 岩手日日新聞社
IBC岩手放送 テレビ岩手 岩手朝日テレビ めんこいテレビ

※全体集会のオンライン(YouTube)参加希望者は下記URLかQRコードからご参加ください。

リンク：<https://youtube.com/live/VTxxhogYSu8?feature=share>



分科会 アイーナ 会場 802・801・811・県大キャンパス第1学習室

テーマ：失われた30年を取り戻す～岩手の自治・産業・福祉・教育の未来を変えるために～

<p>① 第1分科会 (自治・まちづくり)</p> <p>会場：802会議室 13:15～15:30</p>	<p>・コーディネーター 井上博夫さん(元岩手大学)</p> <p>分科会テーマ：「失われた30年を取り戻す～この間、地域で起こっている変化について～」 地方自治にとっての「失われた30年」は、民営化、市町村再編、補助金・地方交付税見直し、地方行革の中で、地方における公共の役割が希薄化する時代だったのではないかと。地方自治が抱える具体的な諸課題を出し合い、あるべき自治の姿を問いたい。</p> <p><分科会報告></p> <p>①「時代遅れのごみ焼却中心からの大転換は待たなし」 黒澤 誠さん ごみ処理広域化と気候変動問題を考える盛岡市民の会共同代表</p> <p>②「学校給食について」 鈴木幸子さん 学校給食費の無償化を求める岩手の会事務局 盛岡医療生活協同組合 組織部長</p> <p>③「盛岡市立保育園全園民営化問題について」 吉田 仁さん 盛岡市職員労働組合執行委員長</p>
<p>② 第2分科会 (産業・労働)</p> <p>会場：801会議室 13:15～15:30</p>	<p>・コーディネーター 宮井久男さん(元岩手県立大学)</p> <p>分科会テーマ：「失われた30年を取り戻すために～産業・労働分野でどう変化を作るか～」 バブル崩壊後の長期経済低迷の脈絡の中で、多くの分野で深刻な事態が現出しています。分科会では、長期間の実質賃金低迷の要因、中小企業の状況と抱える課題、日本の農業の衰退と存亡の危機について報告いただき、大企業優先、大軍拡による日本の混迷、ゆがみとその打開策の方向性について討議します。</p> <p><分科会報告></p> <p>①「賃金の上がないシステムの原因とこれからの運動」 高橋 基さん いわて生協労組執行委員長</p> <p>②「弱肉強食の新自由主義経済と規制緩和で地域経済はボロボロに」 関澤 淨(きよし)さん 岩手県商工団体連合会会長</p> <p>③「食べられない・作れない～深刻さを増す日本の食料・農業」 村田浩一さん 岩手県農協労組書記長</p>
<p>③ 第3分科会 (くらし・保健・福祉)</p> <p>会場：811研修室 13:15～15:30</p>	<p>・コーディネーター 細田重憲さん(元岩手県立大学)</p> <p>分科会テーマ：「地域の医療と福祉をもう一度つくっていくために」 地域で安心して暮らし続けていくために不可欠な医療と福祉・介護サービスの資源は今どのような状況にあるのか。2050年には、新幹線沿線市町村を除けば、人口がほぼ半減するという予測の下で、地域で医療、福祉・介護のサービスを確保していくには、なにが必要なのか。実践に学びながら、地域をベースに生活者視点で考えたい。</p> <p><分科会報告></p> <p>①「診療所実現のための住民運動」 佐藤英雄さん 和賀町に診療所を実現させる住民の会代表</p> <p>②「『介護危機』を打開し、すべての世代が安心できる介護制度へ」 高橋貴志子さん 岩手県社会保障推進協議会事務局次長</p> <p>③「いのちのとりで裁判と生活保護問題」 澤田 稔さん 岩手県生活と健康を守る会連合会会長</p>
<p>④ 第4分科会 (子育て・教育)</p> <p>会場：7階 県大キャンパス第1学習室 13:15～15:30</p>	<p>・コーディネーター 新妻二男さん(元岩手大学)</p> <p>分科会テーマ：「失われた30年を取り戻す～教育の未来を変えるために～」 「教育改革」が叫ばれ、早30～40年になり、中曽根総理時代の「臨教審答申」が嚆矢ですが、その後一貫して教育行政は「行財政改革」と「教育改革」の二重のターゲットにされてきました。こうした新自由主義に基づく「教育改革」が学校現場に如何なる混乱や困難をもたらしたのか、真の教育改革とはどうあるべきかについて共通理解を得られればと考えています。</p> <p><分科会報告></p> <p>①「義務教育を巡って」 遠藤 登さん 中学校教諭・岩手民教連委員長</p> <p>②「高校教育を巡って」 大内国芳さん 元県立高校教諭・岩手民教連事務局長</p> <p>③「大学教育を巡って」 比屋根哲(あきら)さん 前岩手大学副学長・岩手大学名誉教授</p>

参加申込書

- 申し込み先 岩手地域総合研究所 020-0021 盛岡市中央通2-8-21
e-mail i-chiikisouken@salsa.ocn.ne.jp TEL (FAX) 019-624-6715
メールもしくはFAXでお願いします。(メールの場合は記載漏れのないように)
- 締め切り 2月7日(金)

氏名	連絡先(電話番号)	所属団体・職場・住所等	どちらかに○印を		参加分科会 番号を記載
			会場	Youtube	
	-				

※ Youtube 視聴者で金子講演の資料が必要な方は、岩手地域総合研究所ホームページからダウンロードしてください。

※ この申し込み内容を参加者集約・連絡およびコロナ・インフル対策目的以外に使用することはありません。